

# とちょう保育園便り

2023年1月

明けましておめでとうございます

2023年、新しい年になりました。寒さの厳しい年末年始でしたが、ご家族の皆さまはお元気に過ごされましたでしょうか。

新年を無事に迎え、世の中の状況が好転することを願いつつ、保育園は今年も子どもたちに対して出来る精一杯のことに取り組んでいきたいと思っています。子どもたちの発見を共に楽しんだり、気持ちに寄り添いながら、日々を大切に過ごしていきたいです。今年もよろしく願いいたします。

とちょう保育園

## 1月の予定

- 身体測定
- 避難訓練
- 0歳児健診

## お願い

登降園時用にお菓子や、飲み物などをご用意されるご家庭もあるかと思えます。その際のお願いがございます。

- 食べたり飲んだりしなくても飲食物の持ち歩きはしない
- 飲食物をロッカーの中やベビーカーに置いておかない

(お手数ですが、お仕事先にお持ちください)

※落とした物や、子どもたちがロッカーやベビーカーに手を伸ばした際、万が一食物アレルギーを持つお子さんの誤食になると大変危険ですのでご協力お願いいたします。

## 楽しかった思い出

冬になると、新宿中央公園や、保育園のまわりもライトアップされ、色とりどりの美しいイルミネーションでにぎやかな雰囲気になります。公園には動物の形をしたライトのお人形がいくつかあり、「〇〇(動物)さんあったねえ!」「今日は〇〇いるかな?」などと言いながらを見つけることを冬の散歩の中で楽しんでいきます。

先月はそんな季節のお楽しみの一つでもある保育園の行事“年末おたのしみ会”を行いました。イルミネーションにも負けにくいくらい?!ピカピカ輝くブラックパネルシアターを見たり、季節の歌をみんなで歌ったりしました。(今年も子どもたちに大人気の赤い服を着た白いお鬚の方が登場しました♪)お昼の時間、うさぎ組さんはホールでランチパーティーをしました。この日のメニューのポテトサラダの上に乗っていたのは柊の形をしたピーマンです。「どんな反応かな?食べてくれるかしら…」と事務所のカウンターの中から見守っていると「苦い!」「すっぱーい(苦い)!」という声が聞こえてきました。その後、様子を見に行ってみると「食べたよ!」と一口かじったところやペロッと舐めて見せてくれるお友だちがたくさんいました。最後は「ピーマンって苦いんだね。でも(一口)食べられた!」なんて言って盛り上がりました。子どもたちと話をしながら“ちょっとしたきっかけで色々なものに触れてみて、興味を持てるのは素敵だな”と思った園長でした。

## とちょう保育園日誌

先日、数チームに分かれて職員全員で園内研修を行いました。テーマは「子ども一人ひとりを大切にしたい丁寧な保育とは」。実際の保育の場面ではどんな風に子どもたちと関わっているか、どうしていったらより良い保育となるか…皆で考え、職員同士互いの保育観を話し合い、意見交換などをしました。時には熱いディベートになる姿も。園としてやはり大切にしたいのは「子どもを第一に子ども一人ひとりを理解し子どもにとって最もふさわしい生活の場で温かい保育を行う」という保育理念でした。専門性に加え、色々な立場や役割の職員がいて、多角的に子どもたちの様子を見ることが出来る良さを活かして、これからも子どもたちの成長を見守ってまいります。